

試合分析レポート

0 - 2

FULL TIME

日付
2026年07月25日

会場
オクシズパーク

TEAM A

62%

ポゼッション

TEAM B

38%

ポゼッション



バランス型



バランス型

スコア & ハイライト

2026年07月25日/オクシズパーク 開幕戦 清水エスパルス

TEAM A

バランス型

**

0 : 2

TEAM B

バランス型

**

ポゼッション

62%

VS

38%

TEAM A

TEAM B

支配率で圧倒し、試合を優位に進めた。

パス本数

41

VS

23

TEAM A

TEAM B

差 : +18本

圧倒的に支配しており、攻撃の質も高いです。

シュート数

2

VS

3

TEAM A

TEAM B

差 : -1本

シュート数が少なく、攻撃の改善が必要です。

コーナーキック

2

VS

0

TEAM A

TEAM B

差 : +2本

攻勢を強めており、好機を作れています。

デュエル数

29

VS

34

TEAM A

TEAM B

差 : -5本

相手より奪った数が多く、優秀です。

試合タイプ

ポゼッション型(A)

幅と深さを使った計画的攻撃

高いライン維持でプレス

ポゼッション型(B)

速い縦パスで背後を狙う

ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



● Team A : 62% ● Team B : 38%

ポゼッション推移



ポゼッション分析インサイト

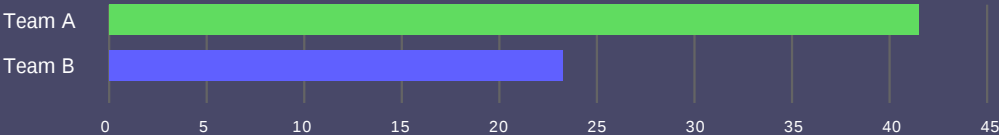
効果

TeamAは62%と高いポゼッション率を記録しましたが、決定機を活かせず無得点に終わりました。対照的にTeamBは38%の保持率で効率よく2得点を挙げた形です。内容で圧倒しても結果に結びつかない、サッカーの難しさと現実を突きつけられる象徴的な試合と言えるでしょう。（120文字）

攻撃統計（パス・シュート）

パス本数

Team A	Team B	差
41	23	+18



シュート数

Team A	Team B	差
2	3	-1



インサイト

両チームとも極めて少なく、展開が停滞しています。

パス率：TeamA 64% vs TeamB 36%

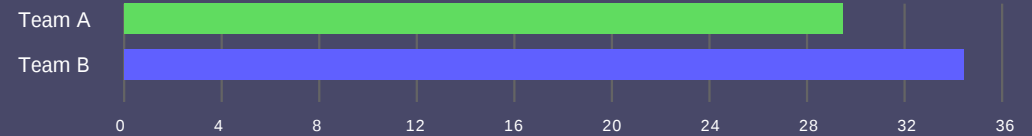
圧倒的な攻撃量ですが、決定力と守備の質が勝敗を分ける鍵です。

シュート率：TeamA 40% vs TeamB 60%

フィジカル統計（デュエル・コーナー）

デュエル本数

Team A	Team B	差
29	34	-5



コーナーキック

Team A	Team B	差
2	0	+2



インサイト

TeamBが守備から主導権を握る展開です。

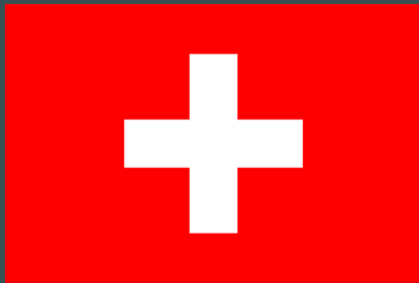
デュエル率：TeamA 46% vs TeamB 54%

攻撃回数でTeamAが圧倒しています。

CK率：TeamA 100% vs TeamB 0%

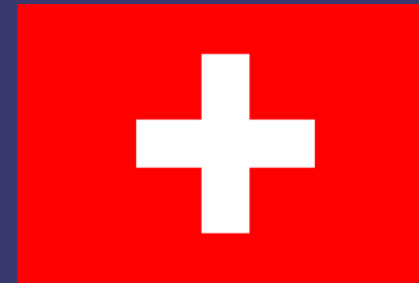
戦術分析 | バランス型 vs バランス型

Team A : バランス型



「黄金の調和」。全員が攻守に走り、規律正しく隙を作らない。チーム全体がオーケストラのように連動。

Team B : バランス型



「黄金の調和」。全員が攻守に走り、規律正しく隙を作らない。チーム全体がオーケストラのように連動。